

令和2年12月19日

当院の患者様の新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ（第4報）

神戸朝日病院
院長 金 秀基

患者様、連携医療機関、施設の皆さまには、ご心配、ご迷惑をおかけいたしております。

第3報以降の状況についてご報告いたします。

患者様、職員の健康観察を継続し、発熱等体調の変化に応じPCR・抗原定量検査を行いました。12月11日から18日まで新たに入院患者様16名、職員7名が陽性となりました。

今回の件における陽性者の累計数は100名となり、皆さまには大変ご心配をおかけ致しておりますが、今週に入り新規陽性者は減少し、18日は入院患者様に新たな陽性者の発生はなく収束に向かっております。

新規陽性者の発生動向や健康観察期間などを考慮し、今しばらく外来診療、新規入院などの診療体制については、下記の制限を継続致します。

診療体制の変更につきましては、随時、院内掲示、ホームページなどでご案内いたします。

▶ 現在、下記の対応をおこなっております。

- ・ **全病棟において新規の入院患者の受入れ・退院・転院の中止**

※隔離期間を過ぎ医師の退院許可の出した患者様の退院、神戸市のコロナ受入病院、施設への転院を除く

- ・ **外来診療は、規模を縮小して実施（限られた再診患者のみ受付）**

- ・ **一部検査等の延期の検討**

- ・ **透析診療は、時間帯等の変更を行い実施**

- ・ **救急外来・救急搬送患者の応需中止**

今後も、保健所の指導に基づき、引き続き細心の注意を払い感染対策に努め、一日も早く診療機能を回復できるよう取り組んでまいりますので、何卒ご理解ご支援のほどよろしくお願いいたします。